



学校だより

高岡市立こまどり支援学校

平成 27 年 2 月 2 日 (月)

キャリア教育の視点をもって

教頭 柴田 正弘

本校では、児童生徒が、「支援を受けながら、将来自立し社会参加していくことができるように、その基盤となる『生きる力』を身に付けていく」というキャリア教育の概念を基にした授業づくりに取り組んできました。子供たちのキャリア発達のため、「こまどり版4つの力」（「課題をもつ力」「チャレンジする力」「見聞きし考える力」「集団の中で生きる力」）を設定し、子供たちの未来をイメージしながら、今ここで付けるべき力は何であるかを考え実践を積み重ねています。

先日、本校で行った進路指導研修会で「障害のある子供のくらしと権利」という演題で富山福祉短期大学 鷹西恒教授の講演を聴きました。先生自身が事故により障害者になった経緯から始まり、障害者への支援の在り方についてのお話でした。その中で、特に心に残ったのが「ケイパビリティ (capability) : その人に何ができるのかという可能性」という考え方でした。「不自由な中での自由」「選択肢の幅があるという自由」「人の手を借りてでもやりたいことをする自由」など「くらしの性質を本人が決定することができるという自由」に目を向けることが重要であることを教えていただきました。その話をお聞きして、文部科学省特別支援教育調査官 分藤賢之先生が講演や書物の中でよく言われている「発達のレベルを上げることだけを目指すのではなく、同じ発達レベルでできることを広げる視点も大切である」という考え方を思い出しました。

子供たちの「キャリア」を考える上で、私たち教師は「ひとつできたらその上を」と、より高いものを目指そうとする傾向があります。しかし、もう一度足許を見つめ直し、その子供にとって同じ段階でもできることの幅を広げること、そのことが障害がある子供たちの選択肢を増やしていくことになるのではないかと改めて感じさせられた講演でした。

今後、さらに「キャリア教育の視点」を深めながら、教職員一丸となって子供たちが生きる力を身に付けていけるようにしていきたいと思えます。



書き初めに挑戦しました

一年のスタートにあたり、心も新たに書き初めに挑戦しました。思い思いに筆を運び、のびのびと個性豊かな作品を仕上げました。どの子供もできあがった作品を見ながら満足そうに笑顔を見せていました。



かぜ予防週間

「まけるな かぜをやっつけよう」をスローガンに、1月19日から1月30日まで、児童生徒会の生活委員会が中心となってかぜ予防週間の活動が実施されました。「うがいをする」「手洗いをする」「運動する」「換気をする」「栄養をとる」の5つの項目から自分が取り組みたいことを選び、それが実行できた日にはカードに○を付けたり、シールを貼ったりするという方法で2週間頑張りました。身体を丈夫にし、感染症を防ぐことの大切さを意識して取り組んだことで、かぜ予防に効果を上げることができました。

学校給食週間

1月23日～29日まで、学校給食週間にちなんで、様々な活動が行われました。子供たちは、日頃お世話になっている栄養士さん、調理員さん、看護師さんに感謝の手紙やメッセージを送り、交流会食を楽しみました。また、「北陸新幹線に乗って特産物を知ろう」というテーマで、県内はもちろん、長野県、新潟県、石川県の特産物による献立を味わったり、栄養士さんから献立について話をしてもらったりして、楽しみながら給食の意義や役割について学ぶことができました。

2月の予定

- 2日(月) 体重測定①
- 3日(火) 体重測定②
- 4日(水) 体重測定③
高岡お話の会
- 5日(木) 中3保護者会
- 12日(木) 中学部半日入学・入学説明会
- 13日(金) 小学部半日入学・入学説明会
- 18日(水) PTA役員会
- 19日(木) 中学部校外学習
(高岡市卒業生を送る会)
- 20日(金) ～中学部期末考査
- 24日(火) 県立学校願書出願
(～26日(木) 正午まで)

3月の予定

- 2日(月) 体重測定①
- 3日(火) 体重測定②
- 4日(水) 体重測定③
卒業を祝う会
- 10日(火) 県立学校入学検査
- 16日(月) 卒業証書授与式
- 20日(金) 保護者会①
- 23日(月) 給食終了
保護者会②
- 24日(火) 修了式
- 25日(水) 学年末休業